

## 1液形溶剤アクリル樹脂塗り床材

## ユカトップ A-EX II

作業性

速乾

防塵

美装



乾燥性が早く、作業性に優れた1液速乾タイプの塗り床材です。

## 特長

- 1液溶剤タイプで、速乾性、作業性に優れた取り扱いやすい塗り床材です。
- 防塵対策に効果的で、コンクリート・モルタル床面を保護し、劣化を抑制します。
- 美しい仕上がりで、美装性に優れています。
- 鉛・クロムフリー、ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆を満たしています。

## 用途

- 機械工場、倉庫、作業場、機械室
- 事務所、階段、歩行者専用通路

## カラーバリエーション

F-10  
フォレストグリーン  
F-14  
レンガ  
F-19  
モスグレー  
F-22  
キャラメルベージュ



F-11  
グラスグリーン  
F-16  
ライトブラウン  
F-20  
フレッシュグリーン  
F-23  
リーフグリーン



F-12  
アーモンドグリーン  
F-17  
サンドベージュ  
F-21  
ライトグレー  
F-24  
ブルグレー



\*この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。色相はシントーフロアーシリーズカラーカードをご覧ください。  
\*その他ご指定の色に調色することも可能です。

## 商品構成（塗装面積）

商品名	荷姿	塗装面積（㎡）
ユカトップA-EX II	15kg・4kg	50㎡/セット (2回塗り)
ユカトップAシンナー	16L・4L	-

## 塗膜性能（社内試験）

項目	結果	条件
硬度	HB	鉛筆硬度
光沢	75	鏡面光沢度（60度）

※養生期間7日間での各物性結果を示します。数値は代表値であり、保証値ではありません。

## 塗重ね可能時間（工程間隔）

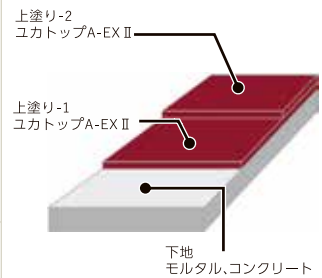
温度	10℃	20℃	30℃
時間	4時間	2時間	1時間

※湿度・換気などの施工環境条件によって時間は前後します

## 標準塗装仕様

### コーティング工法（平滑仕上げ）

工程	使用塗料 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	工程間隔 (20℃)	塗布方法
下地調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>モルタル、コンクリートの含水率は10%以下、pH10以下を確認する。(ケット科学研究所製Hi500シリーズの場合は、含水率5%以下を確認する。)</li> <li>全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエフロレッセンス、脆弱下地(レイタンス)、突起物、浮き部分を除去する。</li> <li>付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、水洗いし、下地を十分乾燥させる。</li> <li>ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。</li> <li>下地の凸部分は除去する。凹部、ヘアークラック等は下塗り後、塗膜が乾燥していることを確認して速乾ユカトップパテ等で補修する。</li> </ul>					
上塗り-1	ユカトップA-E X II (ユカトップAシンナー)	20~40	0.12~0.15	1	2時間以上	刷毛 中毛ローラー
上塗り-2	ユカトップA-E X II (ユカトップAシンナー)	20~40	0.12~0.15	1	2時間以上 (歩行可能)	刷毛 中毛ローラー



- 下地の状態により、塗布量は増減することがあります。
- 溶剤、薬品、切削油等が付着する床には適用できません。
- 防滑仕上げはできません。
- 施工中、乾燥中は室内換気を十分に行ってください。
- 施工にあたっては火気厳禁としてください。

## 注意事項

### ■施工上の注意事項

- 気温および被塗面温度が5℃以下のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延など不具合が生じやすくなります。やむを得ず低温時に塗装するときは採暖対策が必要です。
- 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって、乾燥遅延や塗膜性能を発揮できないことがあります。
- 結露が予測される場合は塗装を避けてください。(特に早朝の結露、夕刻の降露には注意してください。)
- ワックス等が施工されていないか確認してください。施工されている場合は、専用剥離剤で除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 付着しているグリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて除去し、水洗いを行って十分に乾燥させてください。
- 下地の凸部分は研磨機等で除去し、凹部、ヘアークラック等はユカトップ速乾パテ等で補修してください。
- コンクリート、モルタル面への塗装は、表面含水率は10%以下(ケット科学研究所製CH-2)または5%以下(ケット科学研究所製Hi500シリーズ)で、下地状態がpH10以下を確認してから塗装してください。(打設後養生期間の目安はコンクリートの場合1か月以上、モルタルの場合夏期で14日以上、冬期で21日以上です。)
- 研削機などを使用する際には、騒音や粉じん対策を十分に行ってください。
- 軽量コンクリートへの塗装は避けてください。
- 特殊コンクリート(カラーコンクリート、フェロコン、浸透型表面強化剤で処理されたコンクリート等)への施工は、下地調整としてライナックス研磨機等により表面粗しを行い、下塗りとして湿潤面用プライマーIIを塗布してください。
- 改修塗装の場合は、既存塗膜の種類によっては、溶剤などに影響によりリフティング、しわなどの仕上がり不良が生じる場合があります。必ず既存塗膜の種類を確認してください。
- 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。

### ■取扱いに関する注意

- 周辺での火気、スパーク、高温物には注意して、火気厳禁としてください。
- 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
- 塗料取り扱いの際は換気を十分に行ってください。
- 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないようご注意ください。
- 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
- 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
- 容器の蓋を開ける際には、缶の内圧が上がっている場合があります。開缶時は十分に気をつけてください。
- 塗料開缶は原則として使用する直前に、開缶したものはその日のうちにご使用ください。
- 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。

- さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを用いてください。
- 塗料取り扱い後および塗装作業後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 使用した塗料用具は、直ちにラッカーシンナー等で洗浄してください。
- 塗料の保管は、承認を受けた危険物倉庫に貯蔵・管理することが必要です。

### ■塗装に関わる注意事項

- 専用シンナーを必ず使用してください。色ムラ、艶ムラの原因になることがあります。
- 希釈率、工程間隔などは、規定の数値を厳守してください。
- 塗装時および乾燥中は十分に換気を行ってください。
- 仕様に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅を生じる場合があります。
- 標準塗布量以上の厚塗りは避けてください。一度に厚塗りをした場合、乾燥不良や塗膜ひび割れなどを生じます。
- 濃赤黄色系色相の場合、隠ぺい不足により上塗り工程が増える場合があります。上塗り-1工程の色相に白または共色を用いることを推奨します。
- 軽歩行は最終塗装後2時間(20℃)から可能ですが、早期解放は塗膜粘着、靴跡、タイヤ跡などの不具合が生じる恐れがあるため、重量物等通行開放までの養生時間は24時間以上あけてください。

### ■緊急時の対応

- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
- 万が一、火災が発生した場合はABC粉末消火器を用いてください。

### ■廃棄

- 塗料ダスト、塗料カス、使用済ウエスなどは、廃棄するまで水につけておいてください。
- 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

### ■保管

- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 容器はつり上げないでください。

- ※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。
- ※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
- ※ ご不明な点につきましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



本社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

### 製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576  
東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777  
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268  
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。